

命の授業を行いました。

小学5・6年生と中学生で命の授業を行いました。

がんについて、命を大切にするということについてお話ししていただきました。



岡田 雅彦 先生

「長崎大学病院の小児科で小児がんの子どもたちと関わってこられました。たくさんの方の命と向き合ってきた。」

ヒトには **37兆個** の細胞ができています。
 こんなにあると、細胞の病気(変異)が起きます。
 ↑
 たいたい修復されるが、
 変異細胞がふえてきたまわりが「がん」
 悪い生のものが「がん」

がんの原因 → わかっているもの

- わかっているもの
- ① たばこを吸わない
 - ② お酒を飲みすぎない
 - ③ 身本をうごかす
 - ④ 食生活をみなおす
 - ⑤ 太りすぎ、やせすぎにならない
- この5つを全部守ると、がんになるリスクは、約半分になる!!

もし、
 がんになってしまっても...
 小さいうちに見つければ、
 約 **95%** 治る!!

がんが小さいうちに見つけるためには... **検診!!** (でも、がん検診を受けている大人たちは、半分以上...)

でも、
 小さいうちは気づきにくい。

がんの治療はつらい (体) の痛み (心) の痛み

がんが大きくなると
 気づくけど、治りにくい。

がん患者が「暮らしやすい社会」 = 弱い立場にいる人が「暮らしやすい社会」 = **いのちを大事にする社会**

自分のいのちを大切にすること

この広い地球の中で、「自分の生きる意味があるの」と思う人は少なくありません。

あなたの生きる意味 *あなたが生きてる中で、リダンダシー(代わり)のきかない場所が必ずあります。
 家族や友だちにとってあなたは リダンダシー(代わり)のきかない存在です。

他人のいのちを大切にすること

骨のがんになって左足を切断した女の子の言葉から「義足だから他の人にめいわくをかけたしまう」
 義足の友だちにやさしくしてあげられるけど、私には知らない義足の人に同じようにやさしくしてあげられるでしょうか...

一生けんめい生きるということ

- 里生生の重み物 → 一生けんめいに生きなくてはならない
- 私たちが → 一生けんめいでなくても生きていける
- 重い病気になった人 → 一生けんめいに生きなくてはならない

大事なこと

- 私たちは一生けんめいでなくても生きていけることを感謝しないとイケない。
- みなさんのまわりには、一生けんめいに生きないといけない弱い立場の人がいるということを知ること。
- その人々に対して自分のできることを考え、してあげるということ。

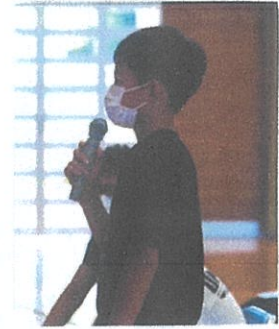
裏面もあります。



質問 最後に1つ質問をしてください。

子どももがんになるのに、どうして子どもには検診がないんですか？

お答え 長崎で、1年間に大人でがんになる人が1万人くらいで、それに対して、子どもでがんになる人は20人くらい。子どものがんは少ないので、検診はしていません。
ただ、子どもは、治療して治ることも多いです。



勇気を出して
質問してくれました。

養護教諭(越尾)の思い

現在、2人に1人はがんになると言われています。岡田先生のお話を聞いて、がんは予防できるし、早く見つければ治るということもわかったと思います。子どもたちに今、どうしてがんの言葉が必要なのかと思う方もおられるかと思いますが、がんを通して自分を大切にするという気持ちがいかに持てるようになればと考えました。思春期の子どもも、大人でも「自分がいる意味」を考えたことがある人はいると思います。自分に自信が持てずに悩んでいる人も多くいると思います。でも私たちは生きています。一生けんめいでなくても生きていけます。

岡田先生は、小児がんの子どもたちに告知をするそうです。がんであることを告知された子どもたちの中で後ろ向きになった子は今まで一人もいなかったそうです。一生けんめい病気に立ち向かうそうです。

今回、岡田先生のお話を聞いて、子どもたちもそれぞれに感じたことはたくさんあったと思います。自分を大事に、他人にやさしくしてあげられる大人に育ってほしいと願っています。

「がん教育を受けて」生徒感想



誰でもがんになる可能性があることを学んだので、大人になってからも生活習慣に気をつけたいと思う。2人に1人はがんになることを知ってとても驚いた。自分もがんにならないために、しっかり予防していこうと思う。

がんは生活習慣と関係があることを教えてもらった。最近は、早く就寝することができていないので早寝をしなければならないと反省した。

がんになったら、3人に1人が死ぬということを初めて知って、とても驚いた。

岡田先生のがん教育を受けて、がんについて深く知ることができた。大人になっても生活習慣を崩さないように生活していきたいと強く思った。

人に対する接し方を見直すことができ、命についてたくさん勉強になりました。

がんは、どうやって発生するかどうやって全身に広がっていくか等、がんの恐ろしさや実話の動画を見て、とてもよく理解することができた。

煙草を吸わなければがんにならないと思っていた。しかし、今日のがん教育で岡田先生からたくさんのことを教えてもらった。本当にありがとうございました。

がんになるリスクを少なくするために、今からでもできることがあることを教えてもらって本当に良かった。

塩分を摂りすぎていると自覚しているので、食生活を見直そうと思った。

人のために自分ができることを考えさせられるいい機会となった。

がんになる原因や予防法がわかってよかった。がんの治療法も知ることができて本当によかった。

自分の家族もがんで亡くなっているのが、がんは本当に怖いものだと思う。

全身に広がるがんの恐ろしさを実際の動画で見ることができ、とてもよく理解できた。

煙草を吸わない・ビールを飲みすぎない・太りすぎない・やせすぎない等、がんの予防法について教えてもらい本当によかったです。

